

# 我孫子市史研究センター・会報270号 (通算577号)

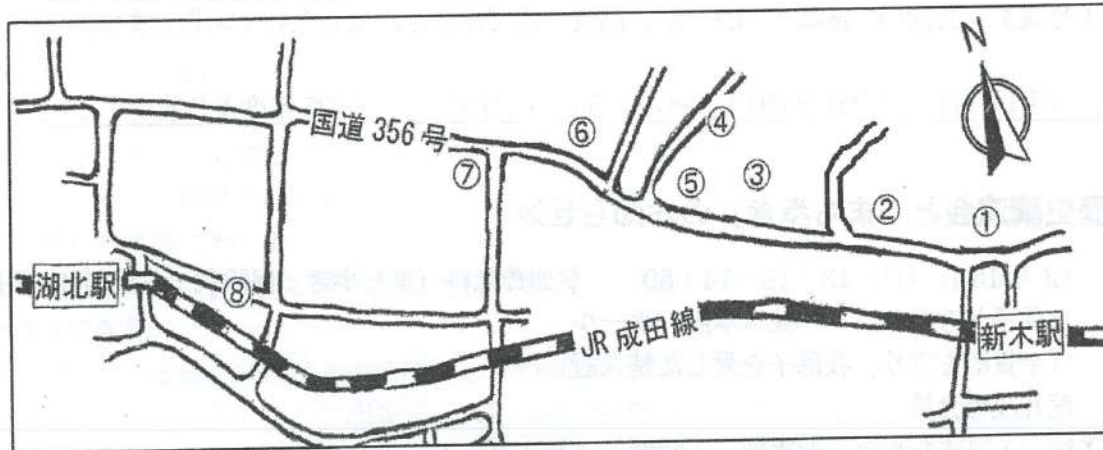
発行・編集 我孫子市史研究センター

発行日 令和6年11月22日

歴史探訪部会 令和6年12月例会

## 「我孫子市の歴史遺産を巡るーその5」

- ・日 時：12月13日(金) 小雨決行(中止の場合は前日19:00までメール・電話で連絡)
- ・案 内：飯白和子会員
- ・集合場所：JR成田線新木駅改札口 ・集合時間9:30(我孫子駅始発9:17が便利)
- ・参加費：300円(傷害保険・資料代など) ・申込締切：12月7日(日)
- ・申込先：茂木勝己(k-mogi@kvd.biglobe.ne.jp) 長谷川秀也(090-8089-4555)
- ・行 程：下図の番号順に探訪 新木駅北口発9:35 湖北駅北口着13:15 徒歩距離5.0km



- ① 旧長福寺 (新木野 1-2-6) 新義真言宗豊山派もと龍泉寺末、本尊は千手観音菩薩。永禄元年(1558)に龍泉寺の永楽法印が隠棲し創建。新四国相馬霊場八十八ヶ所第81番札所。下総三十三観音霊場第22番札所。大師堂の十六羅漢の彫刻は明治35年に北方(現龍ヶ崎市)の後藤藤太郎が制作した。
- ② 葦不合神社 (旧弁財天 新木 1811) 主祭神は鷓鴣草不合尊。明治30年新築の本殿の桐羽目などは、日本神話を題材にした彫刻で飾られている。作者は北方の後藤藤太郎である。明和2年(1765)建立の弁天堂を拝殿にしている。往時の華やかな弁天堂の面影が残っている。明治15年建立の鳥居、本殿、拝殿ともに平成24年に市の文化財に指定された。新四国相馬霊場八十八ヶ所第77番札所。
- ③ 五ノ神 (新木 3157-2 兎尻古墳群の一角) 字吾妻の台地の南面に、入り口から順に十九夜塔、稻荷社、天満天神社、八幡社、第六天社、奥の塚上に湯殿山権現を祀る。大日塚ともいい、塚の周囲には寛永銘の宝篋印塔や念仏供養塔、二十三夜塔、出羽三山登拝記念碑ある。
- ④ 真栄寺 (新木 3128) 浄土真宗(本願寺派)、本尊は阿弥陀如来。平成元年創建。境内に金子兜太の句碑「梅咲いて庭中に青鯨が来ている」があり、本堂の襖にも兜太の句が墨書されている。
- ⑤ 太子堂 (新木 3125) 上新木の共同墓地に隣接し、堂は方二間、入母屋造、向拝付、漆喰塗り込めで、正面の壁に竜の鏝絵が施されている。昭和8年の改築。堂内に聖徳太子十六歳孝養像を安置。新四国相馬霊場八十八ヶ所掛所の大師堂。



旧長福寺 81番大師堂・十六羅漢像